市報 にいがた

発行所 新潟市役所 新潟市西堀通6番町866 電話 代表(28)1000
編集人 本間高明（担当企画部広報課）
印刷所 ㈱旭光社

市の人口

		前月比
人口	402,441	(+457)
男	196,788	(+290)
女	205,653	(+167)
世帯数	122,600	(+137)

48年7月末日現在

（おもな内容）

二面●紙上討論 ―核家族化と老人―
三面●敬老の日特集
四面●さあ！スポーツの秋だ！

きょう 敬老の日

きょう九月十五日は敬老の日です。今、市内には満六十歳以上の老人が、約四万人いますが年々増加の傾向にあります。そのため、老人問題が、ますます大きな社会問題になると思われますが、老人福祉事業は、最重点の施策の一つとして力を入れています。例えば、老人福祉センター「ことぶき荘」は、入浴やマッサージなど、健康増進のための各種施設があります。また、住宅難を解消するための老人住宅や養護老人ホームなどの施設面、そして七十歳以上や寝たきり老人の医療費無料化などの援護事業も年々充実していますが、市は今後さらに力を入れていく考えです。

七十歳以上に長寿の祝い 市・県などが記念品

敬老の日にちなんで、市では、県、市社会福祉協議会との共催で満七十五歳以上のお年寄りに、長寿を祝う記念品を贈ります。

七十五歳以上約六千七百人のお年寄りに、県が千歳菓子を、またそのうち八十九歳までの約六千五百人へは市から、お盆をプレゼントします。

ことし九十歳になられた四十七人へは、市から毛布、県から座ぶとんの贈りものがあります。

そして九十一歳以上百三十五人には、市から座卓のプレゼントがあります。

市長が村山さんら訪問

きょう敬老の日、渡辺市長は、市内いちばんのお年寄り、村山ヨエさん（松浜町、満百歳）と、満九十歳の代表者、八幡良平さん（赤坂町一）を訪れるほか、老人福祉センター「ことぶき荘」や老人休けい所、養護老人ホーム「松鶴荘」のお年寄りたちを慰問することになっています。

お年寄りの憩いの場のひとつ老人無料休憩所 ―毎日将棋の名人戦もくりひろげられる。

秋の球根即売会

▼日時 九月十六日～十一月十一日の日曜日 午前十一時から午後三時
▼場所 古町十字路 住友銀行前
▼即売品 球根類（チューリップ、ヒヤシンスなど）フラワーボックス、油カス、フラワーボックス用土

まちを美しくする 清掃旬間

二十八日に清掃施設見学会

九月二十四日(月)から十月三日(水)までの十日間は清掃旬間です。市では、きれいな新潟の街づくりのために、いろいろな行事を計画しています。例えば、清掃ポスターを小学生から募集し、入選作品を各町内や学校に掲示したり、清掃施設の見学会を行ないます。

またこの期間は、相変わらずあとを絶たない不法投棄に対する監視パトロールを強化しますし、市政モニターに一日不法投棄監視員をしてもらいます。

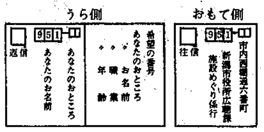
街をきれいにするには何といっても市民一人一人の自覚が大切。これを機会に、家屋内外の清掃やごみ収集などについて再点検してみましょう。

申込みは広聴課へ 二十日まで

旬間にちなんで、主婦のみなさんから清掃施設などを見学していただきます。ご近所や知人とおしでお誘い合わせてお申込みください。参加料は無料です。

▼とき 九月二十八日(金) 午後一時半～四時半
▼見学場所 舞平処理場、中央卸売市場
▼集合場所 市役所本庁中庭 午後一時十五分までに集合
▼募集人員 五十人
▼乗り物 大型観光バス
▼応募方法 記入例にならい、九月二十日までに往復ハガキでお申込みください。
応募者多数のときは抽選を行ないます。

〈往復ハガキの記入例〉



二十九日にオープン 少年野球場にナイター設備

受付けは十七日から

海浜公園の中にある少年野球場は、今までも野球好きの少年や大人にも親しまれてきましたが、さらに、夜も楽しめるように、ナイター設備工事を今急ピッチで進めています。

このナイター設備は、市が三千万円余りをかけて先月初めに着工したものです。ナイター設備は、陸上競技場のサブトラックと白山庭球場に次いで市内では三つめ。四基の照明灯に千ワットの水銀灯九十六・四百ワットのナトリウム灯百八が取りつけられ、内外野を明るく照らし出すことになります。

九月二十九日(土)にオープンします。受付けは十七日(火)午前八時半より始めます。

昼間は、少年たちに優先的に貸していますが、ナイター利用については一般に開放します。夜の浜風に吹かれながら野球を楽しむのは、また格別。多数の方のご利用をお待ちしています。

〈利用案内〉

▼利用時間 午後六時～七時半 午後七時半～九時の二交替制
多くの方から利用していただくため、交替は時間厳守してもらいますのでご協力ください。
▼利用料金 球場使用料は無料、ただし電気量の実費をいただきます。一時間二、八〇〇円。
▼利用料金納入方法 利用当日（日曜・祭日の場合は前日）料金を納め、許可書を受けてください。
▼利用申込み方法 電話（電66―八一一一番 体育課）で予約申し込みをし、使用日一週間前に申込書に正式申込みをしてください。
▼お願い 市民みんなの球場です。終了後グランドのならしを全員でやるなど、かわいがってご利用ください。

九月二十一日から "秋の全国交通安全運動はじまる"

市民総ぐるみで推進

この運動の目的は、歩行者、運転者、運転者の雇用主、その他陸上交通に関係のあるすべての者に交通安全思想の周知徹底をはかり正しい交通ルールの実践を習慣づけ、交通事故防止の徹底をはかることを目的としています。

なお、この運動の重点実施項目としては、歩行者とくに幼児および小学校低学年児童、ならびに老人の事故防止を重点として運動を推進することにしています。

各家庭、自治会・町内会、その他関係団体は次のことを中心に交通事故防止につとめましょう。

❶安全な通学・通園路の確保と登下校（園）時の街頭指導の実施
❷こどもの安全な遊び場の確保
❸道路の正しい利用の徹底
❹交通安全について家族会議の開催
❺老人クラブ等の交通教室の開催
❻自治会・町内会等の交通安全映写会および座談会の開催
❼自動二輪車・原動機付自転車乗車の際のヘルメット使用の徹底
❽運転者は、特にこどもと老人に注意し安全運転の励行を徹底する

新潟市民病院職員募集

9月20日 しめきり

募集職種・人員
▶調理師・給食従業員 若干名 {男40才以下 女35才以下} 有資格者歓迎
▶事務職員 若干名 外来受付事務その他
臨時職員 {フルタイム パートタイム（1日6時間以内）}
▶雑役夫 40才未満（男女問わず）
応募要領 9月20日（木）まで
応募者は、写真をはった履歴書（資格のある場合は、その証書の写を添えて）を新潟市民病院総務課（市内紫竹山452番地電話41―3172）へご提出ください。
選考期日 応募者にご連絡します。
採用予定 昭和48年10月中旬

市税の納入もれ お早くどうぞ

昭和四十八年度市税のうち次にあげたものは納期限が過ぎました。まだ納めてない方は、納税通知書または、督促状をお持ちになって近くの銀行か、地区事務所、連絡所へお納めください。

納期限の過ぎた市税

税目	期別	納期限
軽自動車税	全期分	五月三十一日
都市計画税	第一期分	五月三十一日
〃	第二期分	七月三十一日
市県民税	第一期分	六月三十日
〃	第二期分	八月三十一日

電話案内

本庁	28―1000
東総合庁舎 東地区事務所 工業振興課 衛生課 公害課 清掃業務課 清掃施設課 東保健所 沼垂図書館	41―4111
中地区事務所	74―0321 74―4039
西地区事務所	62―3111 62―3405
北地区事務所	59―2721 59―2303
西保健所	66―5171

住宅調査にご協力を

住宅総計調査が10月1日現在で全国一斉に行なわれます。

この調査は住宅と世帯の居住状況の実態をつかんで、住宅状況・事情の推移を明らかにしようというものです。調査結果は各方面から広く利用されます。

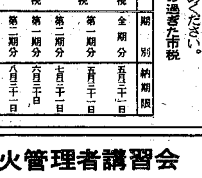
この調査のため9月20日ころから、調査員が市内で選ばれたお宅にお伺いしますので、何とぞご協力ください。

調査内容については統計法によりかたく秘密が守られます。

防火管理者講習会

▶期日 10月2日、3日 午前9時から午後4時
▶会場 消防本部4階講堂（東大畑通1）
▶申込み 9月25日までに消防本部、消防署、消防出張所へ申込みください。用紙は申込み先で。
▶受講料 1,150円

きのこの展示会



期間 [illegible]14日まで
会場 [illegible]

街頭総合相談 内野地区で

▶日時 9月22日（土）午後1時半～3時半
▶会場 西地区事務所駐車場（雨天の場合は西地区事務所3階大会議室）

それぞれの担当課長が、皆さんの要望や苦情をお聞きしょうというもので、西地区事務所長及び道路，下水道建設・管理，都市計画，公園緑地，区画整理，清掃業務，交通，公害，教育委員会庶務，水道局配水・営業，広聴の各課長が出席します。どんな問題でもお気軽にご相談ください。

婦人政治講座

～婦人のための民法知識と生活～

▶期日 10月1日～11月26日 毎週月曜
▶時間 午前10時～正午
▶会場 安田信託銀行会議室
▶申込み 9月22日(土)までに住所・氏名・年令・職業・電話番号を明記し、返信用封筒に20円切手をはり表書きしたものを同封し、中央公民館 婦人教育係（川端町1―1 28―1000番）へ
▶内容 日常生活と民法、家庭裁判所の窓からみた家庭問題について、婚姻と離婚、親子と扶養、家庭とは何か、など
▶講師 新大助教授 岩本軍平氏
家庭裁判所家事主任調査官 石井勝氏
同調停委員 中谷千代子氏